

Entrepreneur Candidate Club

ECC-iCAP #10

起業家×研究者×技術者が
京都大学のサイエンスで起業するプラットフォーム

オンライン
開催

科学のフロントランナーが語る 未来世界

2カ月連続開催となるECC-iCAPイベント！

今回は、京都大学の山本教授、Veale助教に加え、広島大学から山本教授と西原教授の研究シーズもプレゼンいただきます。

先生方とタッグを組んで起業したい方やベンチャーに参画したい方、また、先生の研究に関心のある方や最先端の技術に触れたい方、ぜひご参加ください！（プレゼン後に質疑応答タイムもあります）

11/27(金)

18:30～20:00

参加費無料

研究者プレゼンテーション

- 18:40- 山本 卓（広島大学ゲノム編集イノベーションセンター センター長・教授）
ゲノム編集とデジタル技術でミライを拓く
※プレゼンターは奥原 啓輔（プラチナバイオ株式会社 共同創業者・代表取締役CEO）
- 19:00- 西原 禎文（広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授）
室温で駆動する不揮発性単分子誘電メモリーの開発
- 19:20- Richard Veale（京都大学大学院医学研究科 助教）
reveale attention: making the unconscious, conscious
無意識を意識化するアプリ「reveale attention」
- 19:40- 山本 量一（京都大学大学院工学研究科 教授）
コンピュータシミュレーションによる柔らかい物質の
機能探索とその事業化

ポスドク・院生・
学部生也大歓迎！

申し込みはこちらから→
<https://ecc-icapevent10.peatix.com/>



お問い合わせ：ECC-iCAP事務局 ecc-icap@kyoto-unicap.co.jp

主催：京都大学イノベーションキャピタル株式会社

共催：京都大学産官学連携本部、日本ベンチャーキャピタル株式会社

ECC-iCAPは、起業家と京都大学テクノロジーのマッチングを目的として京都大学イノベーションキャピタル株式会社が運営するクラブです。
過去イベントは京都iCAPのFacebookをチェック

山本 卓

広島大学ゲノム編集イノベーションセンター センター長・教授

日本のゲノム編集研究のトップランナーとして2016年4月、日本ゲノム編集学会を設立し会長に就任。JST-OPERA「ゲノム編集」産学共創コンソーシアムの領域統括として、オールジャパン体制で研究開発を推進。文部科学省卓越大学院「ゲノム編集先端人材育成プログラム」のプログラムコーディネーターとして、人材育成に取り組む。プラチナバイオ株式会社 共同創業者・取締役CTO
<http://www.mls.sci.hiroshima-u.ac.jp/smg/index.html>

プレゼンター：奥原 啓輔

プラチナバイオ株式会社 共同創業者・代表取締役CEO



科学技術振興機構（JST）、内閣官房 知的財産戦略推進事務局、東広島市を経て、広島大学へ。JST-OPERA「ゲノム編集」産学共創コンソーシアムを構築・運営。文部科学省EDGE「ひろしまアントレプレナーシッププログラム」、JST 社会還元加速プログラム（SCORE）により起業家となり、2019年にプラチナバイオ株式会社を創業。
<https://twitter.com/OkuharaK>

西原 禎文

広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授



2004年北海道大学大学院地球環境科学研究科博士後期課程修了。博士（地球環境科学）。大阪府立大学大学院理学系研究科助教、広島大学大学院理学研究科准教授、JST戦略的創造研究推進事業（さきがけ）、JSTさきがけ研究員を経て、2020年より現職。

2010年文部科学大臣表彰・科学技術賞（文部科学省）、2019年ひろしまベンチャー育成賞（金賞）（公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金）、2020年JST研究成果展開事業大学発新産業創出プログラム（START）「プロジェクト支援型」採択
<https://home.hiroshima-u.ac.jp/~kotai/>

Richard Veale

京都大学大学院医学研究科 助教



米国生まれ、ヨーロッパ育ち。米国インディアナ大学で「ロボットを脳のシミュレーションで人間らしく動かす」ことについて博士号を取得した後、2014年日本に移住。愛知県岡崎市の生理学研究所（大学共同利用機関法人）で2年間、京都大学医学研究科で1年間、日本学術振興会の外国人特別研究員として中脳の研究を進め、終了後に半年間広島大学でその研究内容を実用化する活動をした。2018年4月に京都大学の助教に就任し、現在は統計学、神経科学、機械分析を学生に教えながら”注意”に関する研究を続けている。

<https://nscinbiol.med.kyoto-u.ac.jp/>
<https://veale.science>

山本 量一

京都大学大学院工学研究科 教授



京都大学大学院工学研究科 博士後期課程中退。
神戸大学大学院自然科学研究科助手、京都大学大学院理学研究科助手、同講師、京都大学大学院工学研究科助教授、同准教授を経て、2008年より現職。博士（工学）。
<https://www-tph.cheme.kyoto-u.ac.jp/index.pukiwiki.php?ry/FrontPage>